東京工業大学リベラルアーツ研究教育院主催
公開シンポジウム

現代の社会と宗教
1995〜2017

共催：平凡社

パネリスト

上田紀行
［東京工業大学教授・文化人類学
リベラルアーツ研究教育院長］

池上　彰
［東京工業大学特命教授
ジャーナリスト］

弓山達也
［東京工業大学教授・宗教学］

中島岳志
［東京工業大学教授・政治思想］

司会：**渡邊直樹**［大正大学客員教授
『宗教と現代がわかる本』編集長］

日時：2017年8月16日(水)

入場無料（予約不要）

14:00〜17:00（13:30開場）

会　場：東京工業大学レクチャーシアター（西5号館 W531教室）
主　催：東京工業大学リベラルアーツ研究教育院、共　催：平凡社
問合せ：リベラルアーツ研究教育院文系教養事務
電　話：03-5734-7689（平日 10:30〜17:00）
e-mail：ilasym@ila.titech.ac.jp

会場へのアクセス

最寄駅：大岡山駅（東急目黒線、東急大井町線）

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院主催公開シンポジウム

現代の社会と宗教　1995〜2017

日時：2017年8月16日(水)　14:00〜17:00（13:30開場）

混迷する現代社会の問題を解くカギは宗教にあります。二十数年間のニュースを振り返り、それぞれの視点から問題点を明らかにし、ディスカッションを深めていきます。

宗教に関する主な出来事年表

1995　阪神淡路大震災。オウム真理教による地下鉄サリン事件。「新世紀エヴァンゲリオン」放送開始。「Windows95」日本語版発売。日経連が「新時代の『日本的経営』」発表。

1997　神戸連続児童殺傷事件、犯人は14歳の少年。山一證券自主廃業決定。「もののけ姫」公開。

1998　日本の年間自殺者数が初めて３万人を超す（以後2011年まで）。

2001　アメリカで同時多発テロ。

2002　小泉首相の北朝鮮訪問、靖国神社参拝。「ゆとり教育」スタート。

2003　イラク戦争。フセイン元イラク大統領拘束。

2005　『下流社会』（三浦展）がベストセラーに。「オーラの泉」放送開始。個人情報保護法施行。

2006　安倍晋三内閣発足（第一次）。

2007　「千の風になって」のCD売り上げが100万枚突破。京都大学・山中伸弥教授らがiPS細胞の作製に世界で初めて成功。

2008　チベット騒乱。秋葉原において無差別殺傷事件。

2009　米国史上初の黒人大統領バラク・オバマが就任。「おくりびと」がアカデミー外国語映画賞受賞。中国・新疆ウイグル自治区で暴動。民主党政権誕生。

2010　NHKスペシャル「無縁社会」放送。フランスで「ブルカ禁止法」成立。イオンが葬儀の際の「お坊さん紹介サービス」開始。改正臓器移植法施行。

2011　東日本大震災。東京電力福島第一原発で放射能漏れ事故。

2012　ローマ教皇ベネディクト16世、キューバでカストロ前議長と会談。

2013　初の中南米出身のローマ教皇フランシスコ就任。伊勢神宮で「遷御の儀」が営まれる。富士山が世界遺産に登録。

2014　ナイジェリアでイスラム過激派「ボコ・ハラム」が女子学生多数を拉致。宮内庁が『昭和天皇実録』を公表。

2015　パリで週刊紙「シャルリー・エブド」本社が襲撃される。天皇皇后両陛下、戦後70年の「慰霊の旅」としてパラオ訪問。安保関連法案が可決される。全日本仏教会が「非戦決議」を採択。アマゾンが「お坊さん便」を開始。寺院の約４割が消滅するという『寺院消滅』が話題に。

2016　ブリュッセルでISによる爆破テロ。天皇陛下が国民に向けて「ビデオメッセージ」を公表。オバマ大統領が広島を訪問、原爆死没者慰霊碑に献花。『日本会議の研究』（菅野完）、『日本会議の正体』（青木理）発売、日本会議が大きな話題に。

2017　ドナルド・トランプがアメリカ大統領に就任。天皇の退位等に関する皇室典範特例法成立。囲碁AI「アルファ碁」が世界最強とされる囲碁棋士を破る。

パネリスト

上田紀行

文化人類学者。スリランカで「悪魔祓い」のフィールドワークを行い、その後「癒し」の観点を早くから提示し、生きる意味を見失った現代社会への提言を続け、日本仏教の再生に向けての運動にも取り組む。2016年より東京工業大学リベラルアーツ研究教育院院長。著書に『生きる意味』、『がんばれ仏教！』、『ダライ・ラマとの対話』、『人生の〈逃げ場〉』、『今、ここに生きる仏教』（共著）など。

池上彰

NHK記者を経て、フリーランスのジャーナリストとしてニュース解説番組ほかテレビ出演多数。2012年、東京工業大学リベラルアーツセンター専任教授。2016年4月より、同リベラルアーツ研究教育院特命教授。宗教に関する著書も多数。『池上彰の宗教がわかれば世界が見える』、『[図解]池上彰の世界の宗教が面白いほどわかる本』、『世界史で読み解く現代ニュース〈宗教編〉』（共著）、『新・戦争論』（共著）など。

弓山達也

現代社会における宗教性・霊性をテーマに研究。対象は新宗教やカルト問題、スピリチュアリティに関わる諸分野に及ぶ。2011年には東日本大震災の被災地である宮城県南三陸町に赴き、大正大学の学生・教職員と共に支援活動に従事した。2016年より東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授。著書に『天啓のゆくえ――宗教が分派するとき』、『いのち・教育・スピリチュアリティ』（共著）、『現代における宗教者の育成』（責任編集）など。

中島岳志

南アジア研究を背景に、日本の近代政治思想史を読み替え再構築するとともに、現代の社会状況についても積極的に発言している。2016年より東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授（政治学）。著書に『中村屋のボース』（大佛次郎論壇賞受賞）、『ナショナリズムと宗教』、『秋葉原事件』、『「リベラル保守」宣言』、『アジア主義』、『愛国と信仰の構造――全体主義はよみがえるのか』（共著）など。

渡邊直樹

編集者、大正大学客員教授。東京大学文学部宗教学科卒業後、平凡社で「太陽」を編集。その後、「SPA！」、「週刊アスキー」などを創刊、編集長を務める。「婦人公論」、「をちこち」編集長も歴任。今年3月末まで大正大学表現学部教授。現在は「地域人」（編集：大正大学地域構想研究所）編集長。2007年から2016年まで年刊『宗教と現代がわかる本』（平凡社）の責任編集者。著書に『私と宗教』『伊勢神宮』（ともに共著）など。

問合せ：リベラルアーツ研究教育院文系教養事務　電話：03-5734-7689（平日 10:30〜17:00）e-mail：ilasym@ila.titech.ac.jp
会場：東京工業大学レクチャーシアター（西5号館 W531教室）　主催：東京工業大学リベラルアーツ研究教育院　共催：平凡社